

# 高機能材料の精密プレス金型で 世界に高品質なモノづくりを提供

## 協栄プリント技研

協栄プリント技研（東京都調布市多摩川一丁目一、☎〇四二一四八四二二五）は、幕張メッセで昨年十二月五日〜七日まで開催された「高機能素材Week」（高機能フィルム展）で精密プレス金型や微細加工部品を展示し、盛況を収めた。

同社は、1967年に創業したプレス金型の設計・製造を中心とした金型専門メーカーである。

高機能材料を成形、せん断加工する精密プレス金

型製造で高い技術・実績を有しており、国内4拠点海外6拠点で事業展開している。

「5つの「サイズ」にこだわった微細加工」

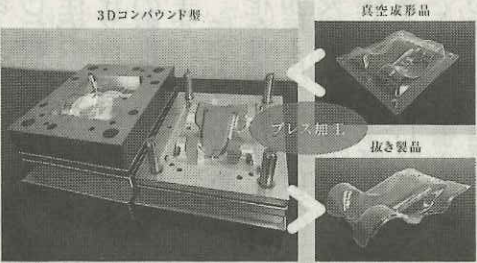
①最小11品 ②最小11品 ③最小11品 ④最小11品 ⑤最小11品

①最小11品 ②最小11品 ③最小11品 ④最小11品 ⑤最小11品

①最小11品 ②最小11品 ③最小11品 ④最小11品 ⑤最小11品

①最小11品 ②最小11品 ③最小11品 ④最小11品 ⑤最小11品

①最小11品 ②最小11品 ③最小11品 ④最小11品 ⑤最小11品



3次元形状金型

電子機器（プリント基板・電子部品・バッテリー・スマートフォン・カメラ・時計・ゲーム他）、自動車部品（LEDランプ・EV用部品・ガasket他）、包装・製袋品（医薬品・化粧品・食品他）などの精密プレス金

型的设计・製造・販売を行っている。

商品ラインナップ・最新技術の一例。

「超音波振動プレス金型」は、プレス金型に超音波ホーンを組み込み、パンチに縦振動（0・012mm）を与えることで、通常のプレス加工では加工できない脆性材のプレス加工やプレス加工断面の面品位が向上する。ホーンを横に配置することでダイハイトの制限に影響を受けず、高い出力の超音波振動をパンチに伝えることが可能になった。

「3次元形状金型」は加飾フィルム成形品など形状に沿って3D形状でカットする。抜き落とし、コンパウンド、彫刻型など様々なタイプの3D金型を作製している。

「微細加工部品製造」電子機器（プリント基板・電子部品・スマートフォンのカメラモジュール・時計・HDD他）、自動車部品（燃料電池セパレーター・LEDランプ他）、光学機器（レンズ他）、包装・製袋品（化粧品・食品他）、航空・宇宙関連（エンジン部品他）、医療機器（鉗子・蘇生機器用部品・救急用鋼製器具他）などの微細加工部品、彫刻刃の設計・製造・販売を行っている。（※最大0・5℃恒温室完備により美加工精度を実現）

http://www.kpg.jp



微細加工部品